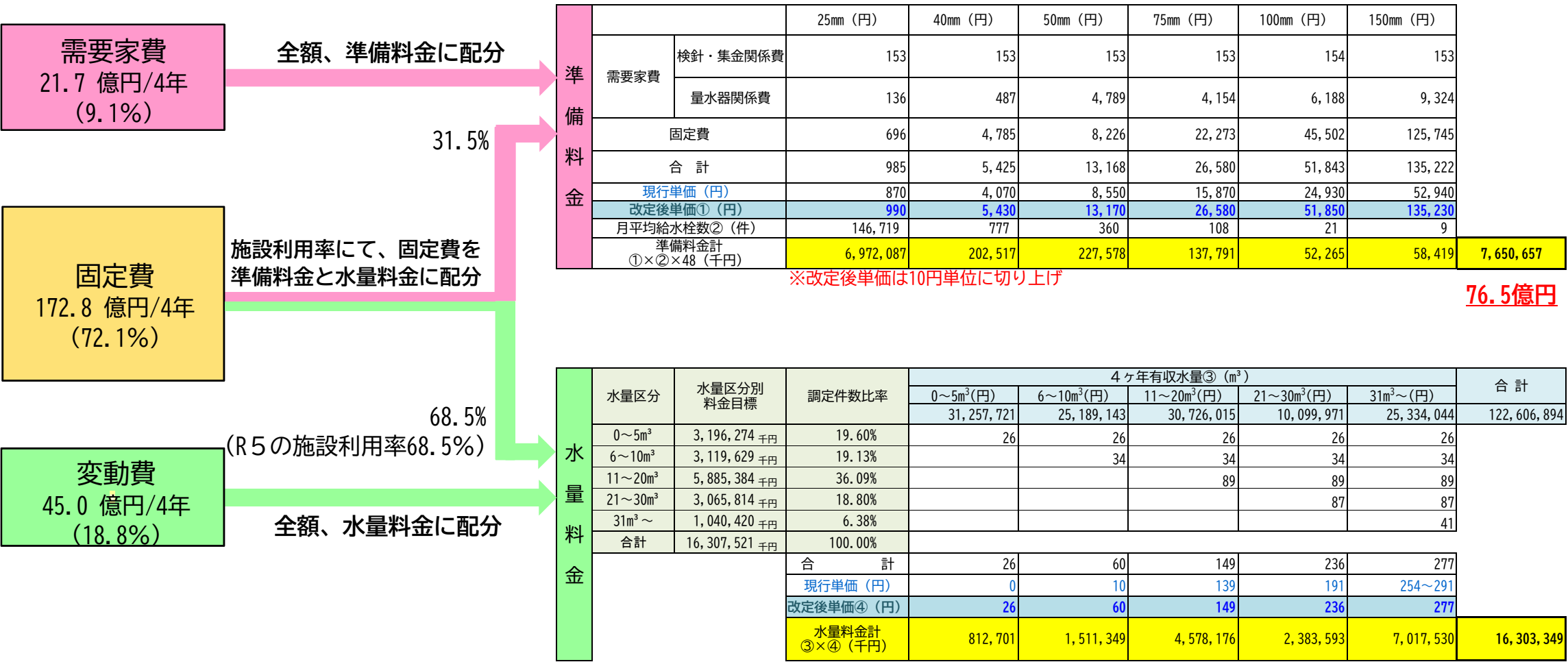


料金体系改定シミュレーション（令和9年4月 用途別・口径別改正案「案②-A」）

総括原価
239.5億円/4年



目標額

準備料金
76.2 億円/4年
(31.8%)

Ⅱ
基本料金

目標額

水量料金
163.3 億円/4年
(68.2%)

Ⅱ
従量料金

163億円 + 0.86億円 = 163.9億円
(湯屋用 + 工事用)

基本料金の計 ①	7,650,657	千円
従量料金の計 ②	16,389,367	千円
基本・従量の計 ③=①+②	24,040,024	千円
基本料金割合 ④=①/③	31.82%	